

新興国ソブリン・豪ドルファンド
(毎月決算型)
新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド
(毎月決算型)

運用報告書 (全体版)

第96期 (決算日 2019年3月6日)
第97期 (決算日 2019年4月8日)
第98期 (決算日 2019年5月7日)
第99期 (決算日 2019年6月6日)
第100期 (決算日 2019年7月8日)
第101期 (決算日 2019年8月6日)

(作成対象期間 2019年2月7日～2019年8月6日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約10年間 (2011年2月25日～2021年2月8日)	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	新興国ソブリン・豪ドルファンド (毎月決算型)	1. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・ファンド・シリーズ-ダイワ新興国債券ファンド (毎月分配型) 日本円建豪ドル・ヘッジクラス」の受益証券 (円建) 2. ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券
	新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド (毎月決算型)	1. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・ファンド・シリーズ-ダイワ新興国債券ファンド (毎月分配型) 日本円建ブラジル・リアル・ヘッジクラス」の受益証券 (円建) 2. ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先 (コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00～17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3120>

<3121>

豪ドルファンド

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPMorgan エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース)		豪ドル為替レート		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
	円	円	%	(参考指数)	%	円	%	%	%	百万円
72期末(2017年3月6日)	4,889	50	0.7	14,607	0.8	86.27	0.2	0.0	99.0	35
73期末(2017年4月6日)	4,743	50	△2.0	14,738	0.9	83.59	△3.1	0.0	99.5	19
74期末(2017年5月8日)	4,769	50	1.6	14,936	1.3	83.47	△0.1	0.0	99.8	19
75期末(2017年6月6日)	4,650	50	△1.4	15,196	1.7	82.45	△1.2	0.0	99.8	18
76期末(2017年7月6日)	4,762	50	3.5	14,969	△1.5	85.85	4.1	0.0	99.4	17
77期末(2017年8月7日)	4,879	50	3.5	15,175	1.4	87.86	2.3	0.0	99.3	15
78期末(2017年9月6日)	4,883	50	1.1	15,440	1.7	87.03	△0.9	—	99.3	15
79期末(2017年10月6日)	4,857	50	0.5	15,398	△0.3	88.01	1.1	—	99.2	15
80期末(2017年11月6日)	4,794	50	△0.3	15,201	△1.3	87.44	△0.6	—	99.0	15
81期末(2017年12月6日)	4,626	50	△2.5	15,286	0.6	85.27	△2.5	0.0	98.8	13
82期末(2018年1月9日)	4,765	50	4.1	15,340	0.4	88.86	4.2	—	98.9	13
83期末(2018年2月6日)	4,523	50	△4.0	15,073	△1.7	85.84	△3.4	—	98.8	12
84期末(2018年3月6日)	4,129	50	△7.6	14,890	△1.2	82.55	△3.8	—	98.7	11
85期末(2018年4月6日)	4,121	50	1.0	15,044	1.0	82.34	△0.3	—	99.2	11
86期末(2018年5月7日)	3,951	50	△2.9	14,572	△3.1	82.02	△0.4	—	98.4	6
87期末(2018年6月6日)	3,882	50	△0.5	14,538	△0.2	83.81	2.2	—	98.6	6
88期末(2018年7月6日)	3,725	50	△2.8	14,525	△0.1	81.85	△2.3	0.0	98.4	6
89期末(2018年8月6日)	3,742	30	1.3	14,624	0.7	82.24	0.5	—	98.5	6
90期末(2018年9月6日)	3,500	30	△5.7	14,148	△3.3	80.05	△2.7	—	98.5	5
91期末(2018年10月9日)	3,522	30	1.5	14,330	1.3	79.96	△0.1	—	99.4	5
92期末(2018年11月6日)	3,543	30	1.4	14,385	0.4	81.70	2.2	—	99.3	5
93期末(2018年12月6日)	3,521	30	0.2	14,315	△0.5	81.93	0.3	—	99.3	5
94期末(2019年1月7日)	3,331	30	△4.5	14,735	2.9	77.24	△5.7	—	99.3	5
95期末(2019年2月6日)	3,534	10	6.4	15,319	4.0	79.56	3.0	—	99.3	5
96期末(2019年3月6日)	3,482	10	△1.2	15,133	△1.2	78.89	△0.8	—	98.7	5
97期末(2019年4月8日)	3,533	10	1.8	15,405	1.8	79.07	0.2	—	99.1	5
98期末(2019年5月7日)	3,444	10	△2.2	15,342	△0.4	77.38	△2.1	—	99.0	5
99期末(2019年6月6日)	3,354	10	△2.3	15,632	1.9	75.55	△2.4	—	98.9	5
100期末(2019年7月8日)	3,484	10	4.2	16,178	3.5	75.75	0.3	—	99.0	5
101期末(2019年8月6日)	3,345	10	△3.7	16,149	△0.2	71.69	△5.4	—	98.9	5

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、JPMorgan エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) の原指数をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。JPMorgan エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

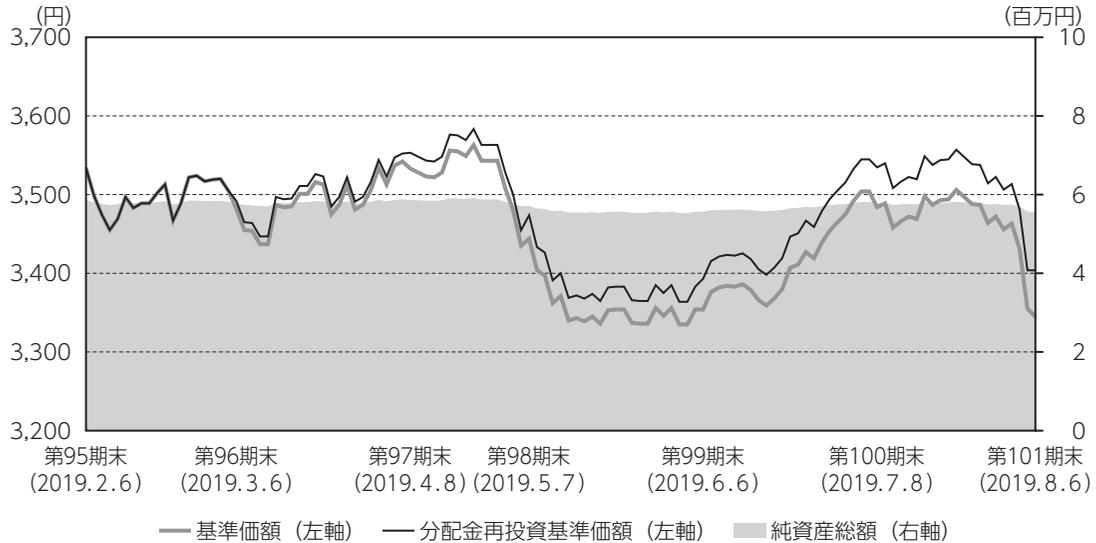
(注6) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第 96 期首：3,534円

第101期末：3,345円（既払分配金60円）

騰 落 率：△3.7%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

米ドル建新興国債券の利息収入や価格の上昇はプラスに寄与したものの、豪ドルの対円レートが下落したことなどがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

新興国ソブリン・豪ドルファンド (毎月決算型)

	年 月 日	基 準 価 額		JPMorgan Emerging Markets Bond Plus (米ドルベース)		豪ドル為替レート		公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)		
第96期	(期首) 2019年2月6日	円 3,534	% -	15,319	% -	円 79.56	% -	% -	% 99.3
	2月末	3,517	△0.5	15,249	△0.5	79.34	△0.3	-	99.4
	(期末) 2019年3月6日	3,492	△1.2	15,133	△1.2	78.89	△0.8	-	98.7
第97期	(期首) 2019年3月6日	3,482	-	15,133	-	78.89	-	-	98.7
	3月末	3,487	0.1	15,359	1.5	78.64	△0.3	-	98.8
	(期末) 2019年4月8日	3,543	1.8	15,405	1.8	79.07	0.2	-	99.1
第98期	(期首) 2019年4月8日	3,533	-	15,405	-	79.07	-	-	99.1
	4月末	3,435	△2.8	15,225	△1.2	78.41	△0.8	-	98.6
	(期末) 2019年5月7日	3,454	△2.2	15,342	△0.4	77.38	△2.1	-	99.0
第99期	(期首) 2019年5月7日	3,444	-	15,342	-	77.38	-	-	99.0
	5月末	3,356	△2.6	15,453	0.7	75.52	△2.4	-	98.6
	(期末) 2019年6月6日	3,364	△2.3	15,632	1.9	75.55	△2.4	-	98.9
第100期	(期首) 2019年6月6日	3,354	-	15,632	-	75.55	-	-	98.9
	6月末	3,454	3.0	16,088	2.9	75.49	△0.1	-	99.0
	(期末) 2019年7月8日	3,494	4.2	16,178	3.5	75.75	0.3	-	99.0
第101期	(期首) 2019年7月8日	3,484	-	16,178	-	75.75	-	-	99.0
	7月末	3,456	△0.8	16,192	0.1	74.59	△1.5	-	98.7
	(期末) 2019年8月6日	3,355	△3.7	16,149	△0.2	71.69	△5.4	-	98.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019.2.7～2019.8.6)

■米ドル建新興国債券市況

米ドル建新興国債券の利回りは、当作成期を通してみると低下しました。

当作成期首より2019年4月ごろまでの米ドル建新興国債券の利回りは、おおむねレンジ内で推移しました。5月以降は、米国で利下げ観測が浮上したことにより新興国の利下げ余地も拡大しました。これに加え相対的に利回りの高い新興国への資金流入の期待などから、米ドル建新興国債券の利回りは低下しました。国別では、アルゼンチンは大統領選挙への不透明感を受けて金利が上昇しましたが、年金改革実現への期待が高まったブラジルや、新大統領の政策への期待によりウクライナなどの金利は低下しました。

■為替相場

豪ドルは、当作成期を通して見ると対円で下落しました。

当作成期首より、米国の利上げ打ち止め観測の高まりなどから市場のリスク選好姿勢が回復し、豪ドルは上昇しました。しかし2019年4月半ば以降は、オーストラリアのC P I（消費者物価指数）が市場予想を下回ったことや米中貿易摩擦への懸念が高まったことなどから、豪ドルは下落しました。7月下旬以降は、米中貿易摩擦の懸念が再び高まり世界的にリスク回避的な動きとなったため、豪ドルはさらに下落しました。

■短期金利市況

オーストラリア、米国ともに利下げが行われましたが、短期金利は米国の方が高い状況が続きました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

※ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）：ダイワ・ファンド・シリーズーダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建 豪ドル・ヘッジクラス

■ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資します。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。
- ・投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮します。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行います。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2019.2.7～2019.8.6)

■当ファンド

当作成期を通じてダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

■ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資しました。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮し、投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮しました。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行いました。

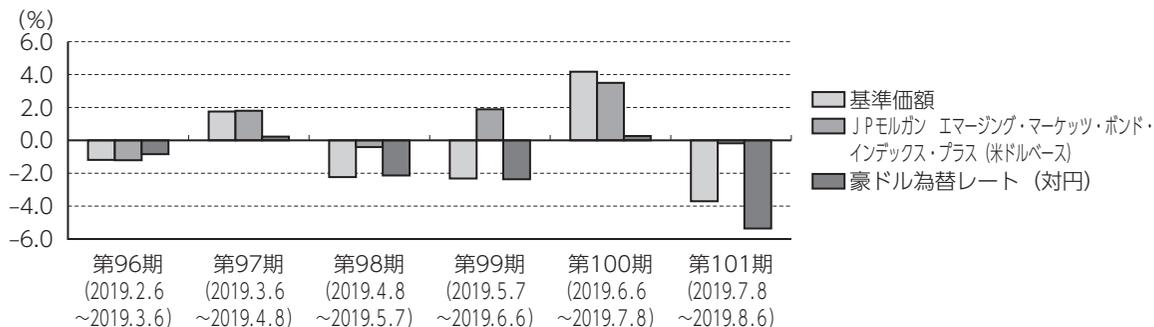
■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期
	2019年2月7日 ～2019年3月6日	2019年3月7日 ～2019年4月8日	2019年4月9日 ～2019年5月7日	2019年5月8日 ～2019年6月6日	2019年6月7日 ～2019年7月8日	2019年7月9日 ～2019年8月6日
当期分配金（税込み）（円）	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率（%）	0.29	0.28	0.29	0.30	0.29	0.30
当期の収益（円）	6	8	5	5	8	3
当期の収益以外（円）	3	1	4	4	1	6
翌期繰越分配対象額（円）	589	587	583	579	577	571

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 6.64円	✓ 8.41円	✓ 5.95円	✓ 5.95円	✓ 8.12円	✓ 3.71円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	✓ 591.66	✓ 589.33	✓ 587.74	✓ 583.70	✓ 579.65	✓ 577.78
(d) 分配準備積立金	✓ 1.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	599.33	597.74	593.70	589.65	587.78	581.49
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	589.33	587.74	583.70	579.65	577.78	571.49

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ダイワ新興国債券ファンド（AUDクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資します。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。
- ・投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮します。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行います。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	第96期～第101期 (2019.2.7～2019.8.6)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	18円	0.521%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は3,458円です。
(投 信 会 社)	(6)	(0.159)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(12)	(0.346)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0.015)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.002	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	18	0.522	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

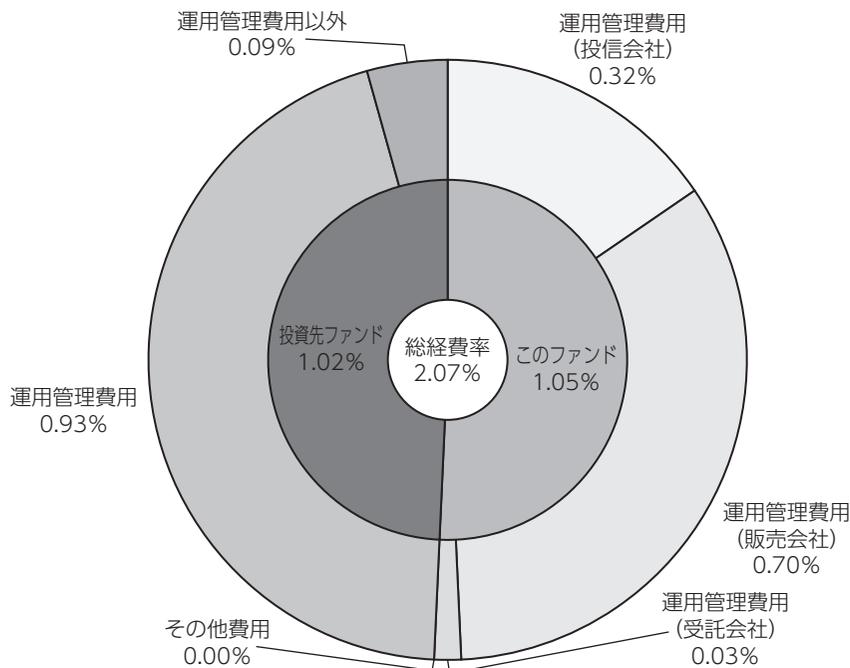
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.07%です。



総経費率 (①+②+③)	2.07%
①このファンドの費用の比率	1.05%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.93%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.09%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2019年2月7日から2019年8月6日まで)

決算期	第 96 期 ~ 第 101 期			
	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	1,384,194	84	2,440,238	151

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2019年2月7日から2019年8月6日まで)

第 96 期 ~					第 101 期				
買 付					売 付				
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数
	千口	千円	円		千口	千円	円		千口
				DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-AUD CLASS (ケイマン諸島)	2,440,238	151	61		

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) 当ファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネースtock・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2019年2月7日から2019年8月6日まで)

区 分	第 96 期			第 101 期		
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
公社債	百万円 250	百万円 250	100.0%	百万円 -	百万円 -	% -
コール・ローン	8,472,619	-	-	-	-	-

(注) 平均保有割合0.0%
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 101 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-AUD CLASS	千□ 91.638311	千円 5,492	% 98.9

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年8月6日現在

項 目	第 101 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 5,492	% 98.5
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	80	1.5
投資信託財産総額	5,573	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第95期末	第 101 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	千□ 0	千□ 0	千円 1

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年3月6日)、(2019年4月8日)、(2019年5月7日)、(2019年6月6日)、(2019年7月8日)、(2019年8月6日)現在

項 目	第 96 期 末	第 97 期 末	第 98 期 末	第 99 期 末	第 100 期 末	第 101 期 末
(A) 資産	5,799,544円	5,885,587円	5,736,762円	5,587,017円	5,804,258円	5,573,382円
コール・ローン等	95,131	73,842	79,732	79,285	79,871	80,040
投資信託受益証券(評価額)	5,703,413	5,810,745	5,656,030	5,506,732	5,723,387	5,492,342
ダイワ・マネースtock・マザーファンド(評価額)	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
(B) 負債	21,317	22,171	21,537	21,534	21,983	21,592
未払収益分配金	16,595	16,595	16,595	16,595	16,595	16,595
未払信託報酬	4,694	5,515	4,852	4,819	5,236	4,816
その他未払費用	28	61	90	120	152	181
(C) 純資産総額(A-B)	5,778,227	5,863,416	5,715,225	5,565,483	5,782,275	5,551,790
元本	11,616,717	11,616,717	11,616,717	11,616,717	11,616,717	11,616,717
次期繰越損益金	△ 5,838,490	△ 5,753,301	△ 5,901,492	△ 6,051,234	△ 5,834,442	△ 6,064,927
(D) 受益権総口数	16,595,321□	16,595,321□	16,595,321□	16,595,321□	16,595,321□	16,595,321□
1万口当り基準価額(C/D)	3,482円	3,533円	3,444円	3,354円	3,484円	3,345円

* 第95期末における元本額は11,616,717円、当作成期間（第96期～第101期）中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は0円です。

* 第101期末の計算口数当りの純資産額は3,345円です。

* 第101期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は6,064,927円です。

■損益の状況

第96期 自2019年2月7日 至2019年3月6日 第99期 自2019年5月8日 至2019年6月6日
 第97期 自2019年3月7日 至2019年4月8日 第100期 自2019年6月7日 至2019年7月8日
 第98期 自2019年4月9日 至2019年5月7日 第101期 自2019年7月9日 至2019年8月6日

項 目	第 96 期	第 97 期	第 98 期	第 99 期	第 100 期	第 101 期
(A) 配当等収益	15,757円	14,723円	14,760円	14,727円	13,790円	11,017円
受取配当金	15,757	14,723	14,760	14,727	13,790	11,017
(B) 有価証券売買損益	△ 81,390	92,609	△ 141,475	△ 143,025	224,865	△ 220,062
売買益	1	92,609	1	1	224,865	1
売買損	△ 81,391	-	△ 141,476	△ 143,026	-	△ 220,063
(C) 信託報酬等	△ 4,722	△ 5,548	△ 4,881	△ 4,849	△ 5,268	△ 4,845
(D) 当期損益(A+B+C)	△ 70,355	101,784	△ 131,596	△ 133,147	233,387	△ 213,890
(E) 前期繰越損益金	△3,328,495	△3,411,579	△3,323,757	△3,465,232	△3,608,257	△3,388,356
(F) 追加信託差損益金	△2,423,045	△2,426,911	△2,429,544	△2,436,260	△2,442,977	△2,446,086
(配当等相当額)	(981,886)	(978,020)	(975,387)	(968,671)	(961,954)	(958,845)
(売買損益相当額)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)
(G) 合計(D + E + F)	△5,821,895	△5,736,706	△5,884,897	△6,034,639	△5,817,847	△6,048,332
(H) 収益分配金	△ 16,595	△ 16,595	△ 16,595	△ 16,595	△ 16,595	△ 16,595
次期繰越損益金(G+H)	△5,838,490	△5,753,301	△5,901,492	△6,051,234	△5,834,442	△6,064,927
追加信託差損益金	△2,426,911	△2,429,544	△2,436,260	△2,442,977	△2,446,086	△2,456,509
(配当等相当額)	(978,020)	(975,387)	(968,671)	(961,954)	(958,845)	(948,422)
(売買損益相当額)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)
繰越損益金	△3,411,579	△3,323,757	△3,465,232	△3,608,257	△3,388,356	△3,608,418

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 96 期	第 97 期	第 98 期	第 99 期	第 100 期	第 101 期
(a) 経費控除後の配当等収益	11,035円	13,962円	9,879円	9,878円	13,486円	6,172円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	981,886	978,020	975,387	968,671	961,954	958,845
(d) 分配準備積立金	1,694	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	994,615	991,982	985,266	978,549	975,440	965,017
(f) 分配金	16,595	16,595	16,595	16,595	16,595	16,595
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	978,020	975,387	968,671	961,954	958,845	948,422
(h) 受益権総口数	16,595,321□	16,595,321□	16,595,321□	16,595,321□	16,595,321□	16,595,321□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 96 期	第 97 期	第 98 期	第 99 期	第 100 期	第 101 期
1 万 口 当 り 分 配 金	10 円	10 円				

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ブラジルレアルファンド

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPMorgan エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース)		ブラジル・レアル為替レート		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込 入金 分配	期 騰落 率	中 率	期 騰落 率	中 率	期 騰落 率			
72期末(2017年3月6日)	円 4,582	円 55	% 1.8	(参考指数) 14,607	% 0.8	(参考指数) 円 36.52	% 1.5	% 0.0	% 99.0	百万円 91
73期末(2017年4月6日)	4,556	55	0.6	14,738	0.9	35.41	△ 3.0	0.0	99.8	80
74期末(2017年5月8日)	4,528	55	0.6	14,936	1.3	35.48	0.2	0.0	99.7	79
75期末(2017年6月6日)	4,369	55	△ 2.3	15,196	1.7	33.42	△ 5.8	0.0	99.5	76
76期末(2017年7月6日)	4,300	55	△ 0.3	14,969	△ 1.5	34.37	2.8	0.0	99.3	72
77期末(2017年8月7日)	4,511	55	6.2	15,175	1.4	35.35	2.9	0.0	99.3	60
78期末(2017年9月6日)	4,480	55	0.5	15,440	1.7	34.84	△ 1.4	—	98.9	52
79期末(2017年10月6日)	4,561	55	3.0	15,398	△ 0.3	35.78	2.7	—	98.9	51
80期末(2017年11月6日)	4,360	55	△ 3.2	15,201	△ 1.3	34.51	△ 3.5	—	98.8	45
81期末(2017年12月6日)	4,313	55	0.2	15,286	0.6	34.68	0.5	0.0	98.9	45
82期末(2018年1月9日)	4,300	55	1.0	15,340	0.4	34.95	0.8	—	98.8	44
83期末(2018年2月6日)	4,036	55	△ 4.9	15,073	△ 1.7	33.51	△ 4.1	—	98.6	42
84期末(2018年3月6日)	3,762	55	△ 5.4	14,890	△ 1.2	32.77	△ 2.2	—	99.5	37
85期末(2018年4月6日)	3,703	55	△ 0.1	15,044	1.0	32.04	△ 2.2	—	99.0	36
86期末(2018年5月7日)	3,430	55	△ 5.9	14,572	△ 3.1	30.88	△ 3.6	—	98.9	33
87期末(2018年6月6日)	3,112	55	△ 7.7	14,538	△ 0.2	28.83	△ 6.6	—	98.8	30
88期末(2018年7月6日)	2,954	55	△ 3.3	14,525	△ 0.1	28.16	△ 2.3	0.0	98.4	29
89期末(2018年8月6日)	3,105	55	7.0	14,624	0.7	30.00	6.5	—	98.3	30
90期末(2018年9月6日)	2,649	55	△ 12.9	14,148	△ 3.3	26.83	△ 10.6	—	97.9	26
91期末(2018年10月9日)	2,905	35	11.0	14,330	1.3	29.90	11.4	—	99.1	29
92期末(2018年11月6日)	3,005	35	4.6	14,385	0.4	30.38	1.6	—	98.9	30
93期末(2018年12月6日)	2,830	35	△ 4.7	14,315	△ 0.5	29.21	△ 3.9	—	98.9	24
94期末(2019年1月7日)	2,844	35	1.7	14,735	2.9	29.20	△ 0.0	—	98.8	24
95期末(2019年2月6日)	2,973	35	5.8	15,319	4.0	29.96	2.6	—	98.8	24
96期末(2019年3月6日)	2,898	35	△ 1.3	15,133	△ 1.2	29.58	△ 1.3	—	98.7	22
97期末(2019年4月8日)	2,844	35	△ 0.7	15,405	1.8	28.77	△ 2.7	—	99.8	22
98期末(2019年5月7日)	2,725	35	△ 3.0	15,342	△ 0.4	27.90	△ 3.0	—	99.0	21
99期末(2019年6月6日)	2,695	35	0.2	15,632	1.9	27.92	0.1	—	98.9	20
100期末(2019年7月8日)	2,822	35	6.0	16,178	3.5	28.40	1.7	—	99.0	21
101期末(2019年8月6日)	2,715	35	△ 2.6	16,149	△ 0.2	26.61	△ 6.3	—	98.9	18

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、JPMorgan エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) の原指数をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。JPMorgan エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

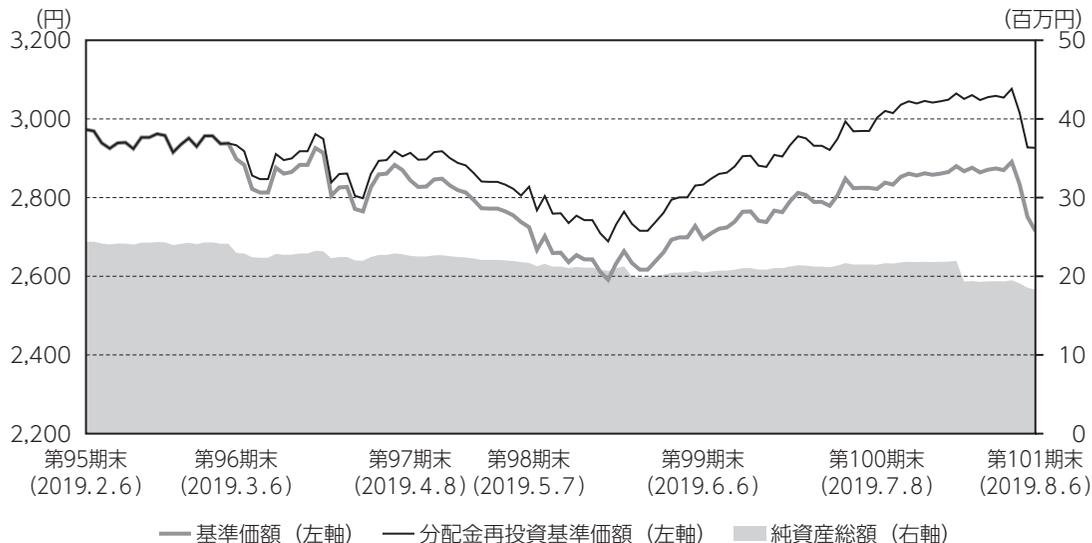
(注6) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含まず。

(注7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

第 96 期首：2,973円

第101期末：2,715円（既払分配金210円）

騰 落 率：△1.6%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

米ドル建新興国債券の利息収入や価格の上昇はプラスに寄与したものの、ブラジル・レアルの対円レートが下落したことなどがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		JPMorgan エマージング・ マーケット・ボンド・ インデックス・プラス (米ドルベース)		ブラジル・リアル 為 替 レ ー ト		公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第96期	(期首) 2019年2月6日	円 2,973	% -	15,319	% -	円 29.96	% -	% -	% 98.8
	2月末	2,957	△0.5	15,249	△0.5	29.72	△0.8	-	98.6
	(期末) 2019年3月6日	2,933	△1.3	15,133	△1.2	29.58	△1.3	-	98.7
第97期	(期首) 2019年3月6日	2,898	-	15,133	-	29.58	-	-	98.7
	3月末	2,765	△4.6	15,359	1.5	28.42	△3.9	-	98.5
	(期末) 2019年4月8日	2,879	△0.7	15,405	1.8	28.77	△2.7	-	99.8
第98期	(期首) 2019年4月8日	2,844	-	15,405	-	28.77	-	-	99.8
	4月末	2,738	△3.7	15,225	△1.2	28.25	△1.8	-	97.7
	(期末) 2019年5月7日	2,760	△3.0	15,342	△0.4	27.90	△3.0	-	99.0
第99期	(期首) 2019年5月7日	2,725	-	15,342	-	27.90	-	-	99.0
	5月末	2,693	△1.2	15,453	0.7	27.45	△1.6	-	97.6
	(期末) 2019年6月6日	2,730	0.2	15,632	1.9	27.92	0.1	-	98.9
第100期	(期首) 2019年6月6日	2,695	-	15,632	-	27.92	-	-	98.9
	6月末	2,779	3.1	16,088	2.9	28.19	1.0	-	98.7
	(期末) 2019年7月8日	2,857	6.0	16,178	3.5	28.40	1.7	-	99.0
第101期	(期首) 2019年7月8日	2,822	-	16,178	-	28.40	-	-	99.0
	7月末	2,870	1.7	16,192	0.1	28.65	0.9	-	97.7
	(期末) 2019年8月6日	2,750	△2.6	16,149	△0.2	26.61	△6.3	-	98.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019.2.7～2019.8.6)

■米ドル建新興国債券市況

米ドル建新興国債券の利回りは、当作成期を通してみると低下しました。

当作成期首より2019年4月ごろまでの米ドル建新興国債券の利回りは、おおむねレンジ内で推移しました。5月以降は、米国で利下げ観測が浮上したことにより新興国の利下げ余地も拡大しました。これに加え相対的に利回りの高い新興国への資金流入の期待などから、米ドル建新興国債券の利回りは低下しました。国別では、アルゼンチンは大統領選挙への不透明感を受けて金利が上昇しましたが、年金改革実現への期待が高まったブラジルや、新大統領の政策への期待によりウクライナなどの金利は低下しました。

■為替相場

ブラジル・リアルは、当作成期を通して見ると対円で下落しました。

当作成期首より、米中貿易摩擦によってリスク回避の動きが進み新興国通貨全般が売られたことで、ブラジル・リアルは対円で下落しました。2019年6月以降は、世界的な金融緩和観測の高まりによってリスク選好の動きが進んだことや年金改革法案承認期待の高まりによって、リアルは上昇しました。7月下旬以降は、米中貿易摩擦の懸念が再び高まり、世界的にリスク回避的な動きとなったため、リアルは下落しました。

■短期金利市況

ブラジル、米国ともに利下げが行われましたが、ブラジルの短期金利が米ドルの短期金利を上回る状況は継続しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

※ダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）：ダイワ・ファンド・シリーズダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建 ブラジル・リアル・ヘッジクラス

■ダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資します。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。
- ・投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮します。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行います。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2019.2.7～2019.8.6)

■当ファンド

当作成期を通じてダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

■ダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資しました。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮し、投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮しました。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行いました。

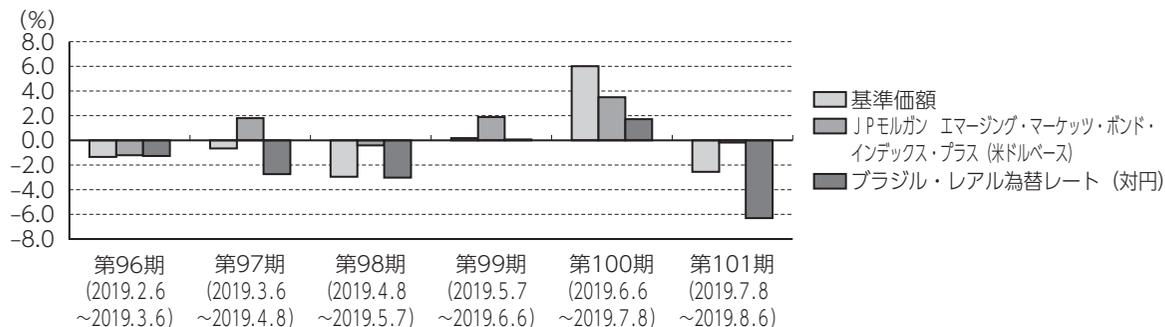
■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期
	2019年2月7日 ～2019年3月6日	2019年3月7日 ～2019年4月8日	2019年4月9日 ～2019年5月7日	2019年5月8日 ～2019年6月6日	2019年6月7日 ～2019年7月8日	2019年7月9日 ～2019年8月6日
当期分配金（税込み）（円）	35	35	35	35	35	35
対基準価額比率（%）	1.19	1.22	1.27	1.28	1.23	1.27
当期の収益（円）	13	13	12	13	15	11
当期の収益以外（円）	21	21	22	21	19	23
翌期繰越分配対象額（円）	1,380	1,358	1,335	1,314	1,294	1,271

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 13.06円	✓ 13.37円	✓ 12.28円	✓ 13.58円	✓ 15.51円	✓ 11.69円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	✓ 1,401.93	✓ 1,380.00	✓ 1,358.37	✓ 1,335.65	✓ 1,314.23	✓ 1,294.74
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,415.00	1,393.37	1,370.65	1,349.23	1,329.75	1,306.43
(f) 分配金	35.00	35.00	35.00	35.00	35.00	35.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,380.00	1,358.37	1,335.65	1,314.23	1,294.75	1,271.43

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ダイワ新興国債券ファンド（BRLクラス）

- ・米ドル建ての新興国債券に投資します。
- ・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。
- ・投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮します。
- ・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行います。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	第96期～第101期 (2019.2.7～2019.8.6)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	15円	0.521%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は2,811円です。
(投 信 会 社)	(4)	(0.159)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(10)	(0.346)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(0)	(0.015)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.002	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	15	0.523	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

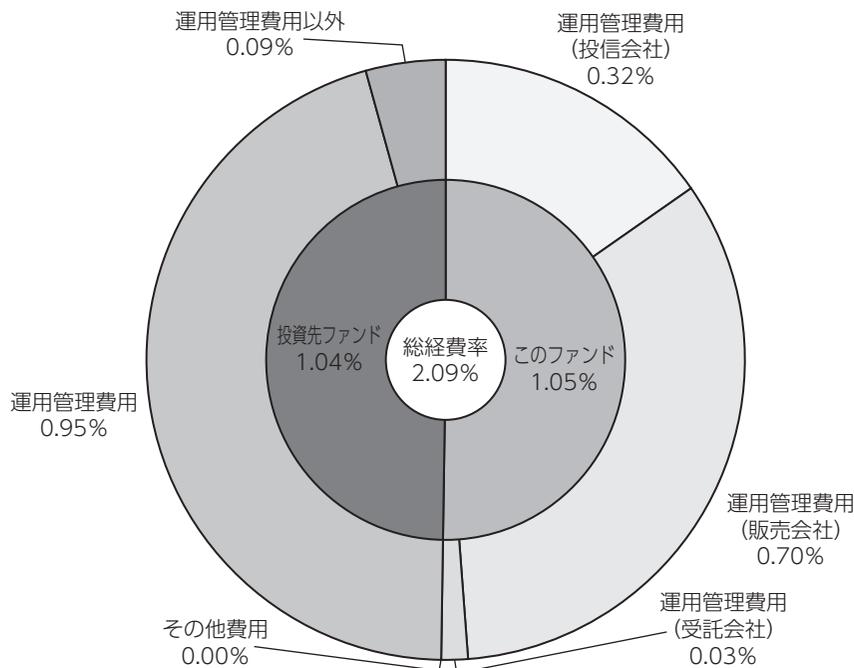
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.09%です。



総経費率 (①+②+③)	2.09%
①このファンドの費用の比率	1.05%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.95%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.09%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型）

■売買および取引の状況 投資信託受益証券

（2019年2月7日から2019年8月6日まで）

決算期	第 96 期 ～ 第 101 期			
	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	20.04931	726	156.878143	5,781

（注1）買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

（注2）金額は受渡し代金。

（注3）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄 投資信託受益証券

（2019年2月7日から2019年8月6日まで）

第 96 期					第 101 期				
買 付					売 付				
銘 柄	口 数	金 額	平均単価		銘 柄	口 数	金 額	平均単価	
	千口	千円	円			千口	千円	円	
					DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-BRL CLASS (ケイマン諸島)	156.878143	5,781	36	

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) 当ファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネースtock・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

（2019年2月7日から2019年8月6日まで）

区 分	第 96 期			第 101 期		
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
公社債	百万円 250	百万円 250	% 100.0	百万円 -	百万円 -	% -
コール・ローン	8,472.619	-	-	-	-	-

（注）平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 101 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-BRL CLASS	千□ 499,128952	千円 18,096	% 98.9

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年8月6日現在

項 目	第 101 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 18,096	% 97.5
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	459	2.5
投資信託財産総額	18,557	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第 101 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	千□ 0	千円 0	% 1

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年3月6日)、(2019年4月8日)、(2019年5月7日)、(2019年6月6日)、(2019年7月8日)、(2019年8月6日)現在

項 目	第 96 期 末	第 97 期 末	第 98 期 末	第 99 期 末	第 100 期 末	第 101 期 末
(A) 資産	25,001,726円	22,894,466円	21,997,173円	20,742,843円	21,763,537円	18,557,346円
コール・ローン等	583,301	348,529	515,335	505,761	499,980	459,428
投資信託受益証券(評価額)	22,677,425	22,544,937	21,480,838	20,236,082	21,262,557	18,096,918
ダイワ・マネースtock・マザーファンド(評価額)	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
未収入金	1,740,000	—	—	—	—	—
(B) 負債	2,028,759	299,990	297,725	284,196	286,563	253,992
未払金	870,000	—	—	—	—	—
未払収益分配金	277,432	278,083	278,753	265,661	266,387	235,914
未払解約金	861,573	—	—	—	—	—
未払信託報酬	19,613	21,612	18,556	18,002	19,515	17,301
その他未払費用	141	295	416	533	661	777
(C) 純資産総額(A-B)	22,972,967	22,594,476	21,699,448	20,458,647	21,476,974	18,303,354
元本	63,413,158	63,561,816	63,715,126	60,722,644	60,888,528	53,923,336
次期繰越損益金	△40,440,191	△40,967,340	△42,015,678	△40,263,997	△39,411,554	△35,619,982
(D) 受益権総口数	79,266,466□	79,452,289□	79,643,927□	75,903,324□	76,110,679□	67,404,190□
1万口当り基準価額(C/D)	2,898円	2,844円	2,725円	2,695円	2,822円	2,715円

* 第95期末における元本額は65,615,944円、当作成期間（第96期～第101期）中における追加設定元本額は933,531円、同解約元本額は12,626,139円です。

* 第101期末の計算口数当りの純資産額は2,715円です。

* 第101期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は35,619,982円です。

新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型）

■損益の状況

第96期 自2019年2月7日 至2019年3月6日 第99期 自2019年5月8日 至2019年6月6日
 第97期 自2019年3月7日 至2019年4月8日 第100期 自2019年6月7日 至2019年7月8日
 第98期 自2019年4月9日 至2019年5月7日 第101期 自2019年7月9日 至2019年8月6日

項 目	第 96 期	第 97 期	第 98 期	第 99 期	第 100 期	第 101 期
(A) 配当等収益	123,331円	128,017円	116,501円	121,214円	119,990円	96,246円
受取配当金	123,332	128,021	116,501	121,215	119,990	96,264
支払利息	△ 1	△ 4	－	△ 1	－	△ 18
(B) 有価証券売買損益	△ 421,375	△ 260,509	△ 768,600	△ 59,352	1,128,485	△ 559,921
売買益	13,607	1	1	28,384	1,128,485	38,301
売買損	△ 434,982	△ 260,510	△ 768,601	△ 87,736	－	△ 598,222
(C) 信託報酬等	△ 19,753	△ 21,767	△ 18,677	△ 18,122	△ 19,643	△ 17,417
(D) 当期損益(A+B+C)	△ 317,797	△ 154,259	△ 670,776	43,740	1,228,832	△ 481,092
(E) 前期繰越損益金	△24,848,572	△25,269,947	△25,530,456	△25,000,161	△25,059,513	△21,153,356
(F) 追加信託差損益金	△14,996,390	△15,265,051	△15,535,693	△15,041,915	△15,314,486	△13,749,620
(配当等相当額)	(11,112,659)	(10,964,447)	(10,818,647)	(10,138,039)	(10,002,718)	(8,727,114)
(売買損益相当額)	(△26,109,049)	(△26,229,498)	(△26,354,340)	(△25,179,954)	(△25,317,204)	(△22,476,734)
(G) 合計(D+E+F)	△40,162,759	△40,689,257	△41,736,925	△39,998,336	△39,145,167	△35,384,068
(H) 収益分配金	△ 277,432	△ 278,083	△ 278,753	△ 265,661	△ 266,387	△ 235,914
次期繰越損益金(G+H)	△40,440,191	△40,967,340	△42,015,678	△40,263,997	△39,411,554	△35,619,982
追加信託差損益金	△15,170,244	△15,436,884	△15,716,622	△15,204,484	△15,462,771	△13,906,705
(配当等相当額)	(10,938,805)	(10,792,614)	(10,637,718)	(9,975,470)	(9,854,433)	(8,570,029)
(売買損益相当額)	(△26,109,049)	(△26,229,498)	(△26,354,340)	(△25,179,954)	(△25,317,204)	(△22,476,734)
繰越損益金	△25,269,947	△25,530,456	△26,299,056	△25,059,513	△23,948,783	△21,713,277

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 96 期	第 97 期	第 98 期	第 99 期	第 100 期	第 101 期
(a) 経費控除後の配当等収益	103,578円	106,250円	97,824円	103,092円	118,102円	78,829円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	11,112,659	10,964,447	10,818,647	10,138,039	10,002,718	8,727,114
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	11,216,237	11,070,697	10,916,471	10,241,131	10,120,820	8,805,943
(f) 分配金	277,432	278,083	278,753	265,661	266,387	235,914
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	10,938,805	10,792,614	10,637,718	9,975,470	9,854,433	8,570,029
(h) 受益権総口数	79,266,466□	79,452,289□	79,643,927□	75,903,324□	76,110,679□	67,404,190□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 96 期	第 97 期	第 98 期	第 99 期	第 100 期	第 101 期
1 万 口 当 り 分 配 金	35 円	35 円				

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・ファンド・シリーズーダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建
豪ドル・ヘッジクラス／ブラジル・リアル・ヘッジクラス

「新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）」および「新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型）」はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・ファンド・シリーズーダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建 豪ドル・ヘッジクラス」および「同 ブラジル・リアル・ヘッジクラス」にそれぞれ投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2019年8月6日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

貸借対照表

2018年11月30日現在

(USD)

資産	
現預金等	1,257,190
金融資産（損益通算後の評価額）	21,497,529
ブローカー経由の証拠金取引勘定	710,000
未収利息	341,490
資産合計	23,806,209
負債	
金融負債（損益通算後の評価額）	(392,836)
資本受益証券未払金	(6,378)
未払費用	(141,203)
負債合計（償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産を除く）	(540,417)
償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産	23,265,792
日本円建（日本円・ヘッジクラス）受益証券	651,744
日本円建（ブラジル・リアル・ヘッジクラス）受益証券	690,070
日本円建（豪ドル・ヘッジクラス）受益証券	94,192
米ドル建（豪ドル・ヘッジクラス）受益証券	91,073
米ドル建（ブラジル・リアル・ヘッジクラス）受益証券	518,424
日本円建（日本円・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の1受益証券当り純資産	JPY70
日本円建（ブラジル・リアル・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の1受益証券当り純資産	JPY35
日本円建（豪ドル・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の1受益証券当り純資産	JPY63
米ドル建（豪ドル・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の1受益証券当り純資産	USD55.37
米ドル建（ブラジル・リアル・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の1受益証券当り純資産	USD33.86

損益計算書

2018年11月30日で終了する会計年度

(USD)

収入	
債券の利子収入	1,505,209
金融資産および負債（損益通算後の評価額）による純損失	<u>(7,147,368)</u>
収益（損失）合計	<u>(5,642,159)</u>
営業費用	
受託および管理事務代行報酬	(80,183)
管理報酬	(5,771)
運用会社報酬	(116,849)
副管理事務代行報酬	(46,646)
保管報酬	(24,014)
管理サービス提供会社報酬	(55,752)
販売会社報酬	(139,381)
代行協会員報酬	(28,679)
監査報酬	(23,012)
法律顧問料	(20,504)
その他の費用	<u>(33,913)</u>
営業費用合計	<u>(574,704)</u>
純損失	(6,216,863)
既払分配金	<u>(1,409,286)</u>
	<u>(1,409,286)</u>
運用の結果生じた償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産の減少額	<u>(7,626,149)</u>

ポートフォリオ明細書

2018年11月30日現在

額面	銘柄	評価額 (USD)	純資産に 占める割合 (%)
政府機関債券			
500,000	Comision Federal de Electricidad 'REGS' 4.750% 23/02/2027	454,713	1.95
300,000	Comision Federal de Electricidad 'REGS' 4.875% 15/01/2024	285,750	1.23
300,000	Petroleos Mexicanos 6.500% 13/03/2027	280,480	1.21
700,000	Petroleos Mexicanos 6.875% 04/08/2026	673,561	2.89
200,000	Ukreximbank Via Biz Finance Plc 'REGS' 9.625% 27/04/2022	195,750	0.84
政府機関債券合計		1,890,254	8.12
国債			
500,000	Argentine Republic Government International Bond 6.625% 06/07/2028	392,500	1.69
1,000,000	Argentine Republic Government International Bond 6.875% 22/04/2021	951,250	4.09
1,000,000	Argentine Republic Government International Bond 7.125% 06/07/2036	747,500	3.21
800,000	Argentine Republic Government International Bond 7.500% 22/04/2026	679,000	2.92
900,000	Brazilian Government International Bond 4.250% 07/01/2025	873,000	3.75
800,000	Brazilian Government International Bond 5.625% 21/02/2047	722,000	3.10
200,000	Brazilian Government International Bond 8.250% 20/01/2034	240,000	1.03
500,000	Brazilian Government International Bond 12.750% 15/01/2020	555,625	2.39
500,000	Colombia Government International Bond 2.625% 15/03/2023	468,938	2.02
1,000,000	Colombia Government International Bond 4.000% 26/02/2024	982,375	4.22
500,000	Colombia Government International Bond 7.375% 18/09/2037	597,990	2.57
500,000	Croatia Government International Bond 'REGS' 6.000% 26/01/2024	536,250	2.30
400,000	Hungary Government International Bond 7.625% 29/03/2041	536,800	2.31
700,000	Indonesia Government International Bond 'REGS' 4.625% 15/04/2043	630,000	2.71
100,000	Indonesia Government International Bond 'REGS' 4.750% 08/01/2026	100,125	0.43
500,000	Indonesia Government International Bond 'REGS' 5.250% 17/01/2042	488,125	2.10
200,000	Indonesia Government International Bond 'REGS' 7.750% 17/01/2038	252,500	1.08
500,000	Indonesia Government International Bond 'REGS' 8.500% 12/10/2035	658,750	2.83
200,000	Mexico Government International Bond 3.625% 15/03/2022	196,753	0.85
450,000	Mexico Government International Bond 6.050% 11/01/2040	466,987	2.01
500,000	Mexico Government International Bond 'GMTN' 5.750% 12/10/2110	460,213	1.98
700,000	Peruvian Government International Bond 4.125% 25/08/2027	708,933	3.05
500,000	Peruvian Government International Bond 7.350% 21/07/2025	604,556	2.60
200,000	Peruvian Government International Bond 8.750% 21/11/2033	288,266	1.24
300,000	Philippine Government International Bond 9.500% 02/02/2030	435,375	1.87
200,000	Republic of South Africa Government International Bond 5.875% 16/09/2025	199,188	0.86
200,000	Romanian Government International Bond 'REGS' 6.750% 07/02/2022	214,500	0.92
200,000	Russian Foreign Bond - Eurobond 'REGS' 5.625% 04/04/2042	202,000	0.87
1,000,000	Russian Foreign Bond - Eurobond 'REGS' 5.875% 16/09/2043	1,041,250	4.47

新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）／新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型）

額面	銘柄	評価額 (USD)	純資産に 占める割合 (%)
1,500,000	Turkey Government International Bond 4.250% 14/04/2026	1,233,750	5.30
300,000	Turkey Government International Bond 5.750% 22/03/2024	278,250	1.20
1,300,000	Turkey Government International Bond 7.375% 05/02/2025	1,290,250	5.55
1,000,000	United States Treasury Note/Bond 2.625% 30/06/2023	990,371	4.26
	国債合計	19,023,370	81.78
	地方債		
350,000	Provincia de Buenos Aires/Argentina 'REGS' 6.500% 15/02/2023	296,625	1.27
300,000	Provincia del Chubut Argentina 'REGS' 7.750% 26/07/2026	256,860	1.10
	地方債合計	553,485	2.37
	投資ポートフォリオ合計	21,467,109	92.27
	その他資産（外国為替先渡契約における評価（損）益を含む）	1,798,683	7.73
	償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産	23,265,792	100.00

本シリーズ・トラストが保有する外国為替先渡契約（2018年11月30日現在）

外国為替先渡契約－未実現利益

買付通貨	買付額	売付通貨	売付額	満期日	評価益 (USD)
日本円（豪ドル・ヘッジ）クラス AUD	70,864	USD	51,466	2018/12/28	307
米ドル（豪ドル・ヘッジ）クラス AUD	6,909,124	USD	5,017,841	2018/12/28	30,073
米ドル（ブラジル・リアル・ヘッジ）クラス USD	6,378	BRL	24,591	2018/12/28	40
外国為替先渡契約の評価益合計					<u><u>30,420</u></u>

外国為替先渡契約－未実現損失

買付通貨	買付額	売付通貨	売付額	満期日	評価益 (USD)
日本円（ブラジル・リアル・ヘッジ）クラス BRL	849,092	USD	223,564	2018/12/28	(4,694)
日本円（日本円・ヘッジ）クラス JPY	49,488,864	USD	438,913	2018/12/28	(1,724)
USD	33,405	JPY	3,800,000	2018/12/28	(163)
米ドル（豪ドル・ヘッジ）クラス USD	54,029	AUD	74,811	2018/12/28	(629)
米ドル（ブラジル・リアル・ヘッジ）クラス BRL	69,512,908	USD	18,302,584	2018/12/28	(385,499)
USD	43,719	BRL	170,108	2018/12/28	(127)
外国為替先渡契約の評価損合計					<u><u>(392,836)</u></u>

<補足情報>

当ファンド（新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）／新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド（毎月決算型））が投資対象としている「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の決算日（2018年12月10日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第101期の決算日（2019年8月6日）現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンドの組入資産の内容等を32ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2019年2月7日から2019年8月6日まで)

買		付		売		付	
銘	柄	金	額	銘	柄	金	額
801	国庫短期証券 2019/3/18		千円 250,003				千円

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

2019年8月6日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

運用報告書 第9期 (決算日 2018年12月10日)

(作成対象期間 2017年12月12日～2018年12月10日)

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行いません。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

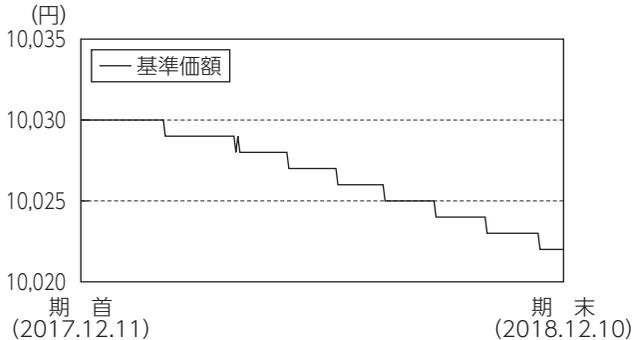
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		公社債比率	
	円	騰落率 %	%	%
(期首)2017年12月11日	10,030	-	-	-
12月末	10,030	0.0	-	-
2018年 1 月末	10,030	0.0	-	-
2 月末	10,029	△0.0	0.5	-
3 月末	10,029	△0.0	-	-
4 月末	10,028	△0.0	-	-
5 月末	10,027	△0.0	-	-
6 月末	10,026	△0.0	-	-
7 月末	10,025	△0.0	-	-
8 月末	10,025	△0.0	-	-
9 月末	10,024	△0.1	-	-
10 月末	10,023	△0.1	-	-
11 月末	10,022	△0.1	-	-
(期末)2018年12月10日	10,022	△0.1	-	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,030円 期末：10,022円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

マイナス金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆ 投資環境について

○ 国内短期金融市場

当作成期首より、日銀は長短金利操作付き量の・質的金融緩和を維持し、2018年7月には金融緩和継続のための枠組み強化を決定しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行います。

◆ ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行いました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	4 (4)
合計	4

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
 (注2) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況
公社債

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

		買付額	売付額
国		千円	千円
内	国債証券	570,003	(570,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄
公社債

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
723 国庫短期証券 2018/3/5	220,001		
757 国庫短期証券 2018/8/13	200,001		
731 国庫短期証券 2018/7/10	150,000		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2018年12月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	41,081,960	100.0
投資信託財産総額	41,081,960	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年12月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	41,081,960,031円
コール・ローン等	41,081,960,031
(B) 負債	22,652,366
未払解約金	20,000,000
その他未払費用	2,652,366
(C) 純資産総額(A - B)	41,059,307,665
元本	40,969,233,796
次期繰越損益金	90,073,869
(D) 受益権総口数	40,969,233,796口
1口当たり基準価額(C / D)	10,022円

* 期首における元本額は30,015,878,475円、当作成期間中における追加設定元本額は79,229,641,363円、同解約元本額は68,276,286,042円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド(為替ヘッジあり) 3,021,993円、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド(為替ヘッジなし) 1,018,149円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり) 2014-07 9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり) 2014-09 9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり) 2014-11 9,962円、ロボット・テクノロジードット株式ファンド-インドの匠-29,910,270円、ワールド・フィンテック革命ファンド(為替ヘッジあり) 998円、ワールド・フィンテック革命ファンド(為替ヘッジなし) 998円、新興国ソブリン・豪ドルファンド(毎月決算型) 999円、新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド(毎月決算型) 999円、新興国ソブリン・ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型) 999円、US短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型) 102,434円、US短期高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型) 1,994円、ロボット・テクノロジードット株式ファンド-ロボテック(為替ヘッジあり) 39,849円、ロボット・テクノロジードット株式ファンド(年1回決算型) -ロボテック(年1回) - (為替ヘッジあり) 3,985円、iFreeレバレッジ S & P 500 9,976,058円、ダイワ上場投信-日経平均レバレッジ・インデックス6,480,317,774円、ダイワ上場投信-日経平均ダブルインバース・インデックス3,588,745,910円、ダイワ上場投信-TOP I Xレバレッジ(2倍) 指数1,873,252,277円、ダイワ上場投信-TOP I Xダブルインバース(-2倍) 指数602,505,046円、ダイワ上場投信-日経平均インバース・インデックス3,957,907,355円、ダイワ上場投信-TOP I Xインバース(-1倍) 指数3,685,167,742円、ダイワ上場投信-J P X日経400レバレッジ・インデックス323,527,433円、ダイワ上場投信-J P X日経400インバース・インデックス2,008,932,965円、ダイワ上場投信-J P X日経400ダブルインバース・インデックス208,181,200円、ダイワ米国投資法人債ファンド(為替ヘッジあり) 2016-07 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(部分為替ヘッジあり) 2016-07 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(為替ヘッジあり) 2017-06 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(部分為替ヘッジあり) 2017-06 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(為替ヘッジあり) 2016-10 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(部分為替ヘッジあり) 2016-10 997円、ダイワ日本株式会社ペア・ファン

ド(適格機関投資家専用) 3,619,070,901円、低リスク型アロケーションファンド(金利トレンド判断付き/適格機関投資家専用) 199,401,795円、ダイワ日本国債15-20年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ - S Lトレード - 56,086,003円、ダイワ/モルガン・スタンレー新興4カ国不動産関連ファンド-成長の楯音(つちおと) - 5,020,480円、ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ168,192,739円、ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ151,817,656円、低リスク型アロケーションファンド(適格機関投資家専用) 13,958,125,625円、通貨選択型ダイワ/ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII 豪ドル・コース(毎月分配型) 595,106円、通貨選択型ダイワ/ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII ブラジル・リアル・コース(毎月分配型) 987,373円、通貨選択型ダイワ/ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII 通貨セレクト・コース(毎月分配型) 494,581円、ダイワUS短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型) 9,957円、ダイワ米国バンクローン・オープン(為替ヘッジあり) 997円、ダイワ米国バンクローン・オープン(為替ヘッジなし) 997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり) 997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジなし) 997円、ダイワ/ミレーアセット亜細亜株式ファンド9,958,176円、<奇数月定額払出型>ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり49,806円、<奇数月定額払出型>ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし49,806円、通貨選択型ダイワ/ミレーアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型) 米ドル・コース1,989,053円、通貨選択型ダイワ/ミレーアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型) ブラジル・リアル・コース2,978,118円、通貨選択型ダイワ/ミレーアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型) 通貨セレクト・コース1,691,241円、ロボット・テクノロジードット株式ファンド(年1回決算型) -ロボテック(年1回) - 100,588円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり(毎月分配型) 399,083円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし(毎月分配型) 99,711円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 円ヘッジコース(毎月分配型) 399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 通貨セレクトコース(毎月分配型) 99,711円、ダイワ/ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジあり) 1,091,429円、ダイワ/ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジなし) 315,004円、ダイワ/ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド10,009,811円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) -ジャパン・トリプルリターンズ- 日本円・コース(毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) -ジャパン・トリプルリターンズ- 豪ドル・コース(毎月分配型) 99,691円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) -ジャパン・トリプルリターンズ- ブラジル・リアル・コース(毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) -ジャパン・トリプルリターンズ- 米ドル・コース(毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) -ジャパン・トリプルリターンズ- 日本円・コース(毎月分配型) 1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 日本円・コース300,273円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 豪ドル・コース200,861円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 ブラジル・リアル・コース300,273円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 米ドル・コース1,999,177円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 通貨セレクト・コース505,900円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,022円です。

■損益の状況

当期 自2017年12月12日 至2018年12月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 21,014,406円
受取利息	30,196
支払利息	△ 21,044,602
(B) 有価証券売買損益	△ 2
売買損	△ 2
(C) その他費用	△ 16,468,861
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 37,483,269
(E) 前期繰越損益金	91,400,424
(F) 解約差損益金	△184,462,233
(G) 追加信託差損益金	220,618,947
(H) 合計(D + E + F + G)	90,073,869
次期繰越損益金(H)	90,073,869

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。